

令和2年度 学校評価アンケート集計結果

令和3年2月8日
東京都立総合芸術高等学校

1. はじめに

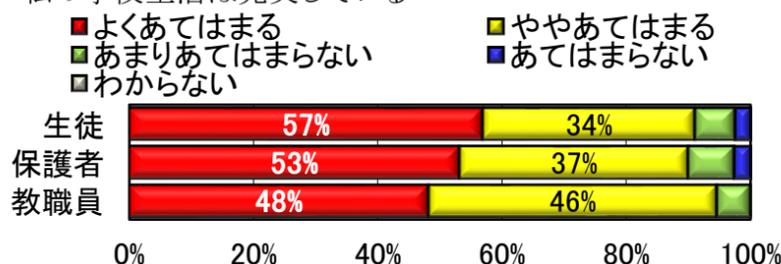
東京都立総合芸術高等学校では、生徒475名、その保護者、および教職員56名に対して学校評価アンケートを実施した。例年同様、地域の方々からも様々な意見を得た。今期の集計は、新型コロナウイルス感染防止とデジタル化の推進に着目して従来の手作業を改め、初めてwebの導入を進め、さらに、統計データのグラフ化により調査結果のわかり易さに努めた。これらのデータを今後の教育活動の継続的な質的向上に役立てることとする。

2. アンケート結果

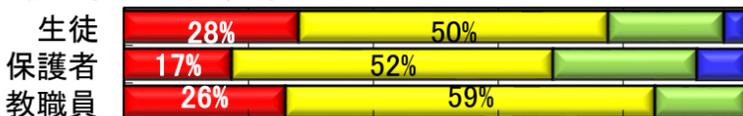
2.1 生徒、保護者、教職員の意見の集計結果

図1に各質問項目に対する、生徒、保護者、教職員のそれぞれの意見を示す。すべての質問項目において「よくあてはまる」、「ややあてはまる」の肯定的な回答が54%以上を示しており、これまでの取り組みが成果を上げていると推測する。本年度は、新型コロナウイルスによる授業への影響や、人的交流への制約がある中で、③「専門教科の指導は専門の能力を十分に伸ばしている」に対する生徒の肯定的な回答が、96.9%(R1° 93.0%)に達していることは特筆すべき結果だと思う。一方、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」と評価された課題は、生徒の②「普通教科の指導は充実している」で22.3%(R1° 21.4%)、⑪「部活動などを通して3学科の交流が図られている」で41.1%(R1° 28.9%)であり、これは昨年度と同様の傾向を示した。今後は、これらの意見に対する理解度の向上に努める必要があると考える。

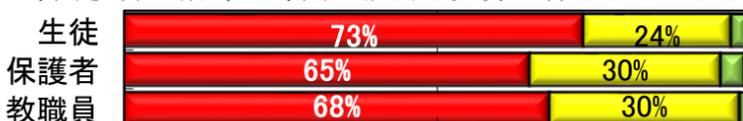
① 私の学校生活は充実している



② 普通教科の指導は充実している



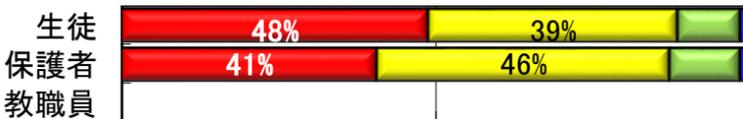
③ 専門教科の指導は専門の能力を十分に伸ばしている



④ 自律、自己管理能力が身につくような生活指導が行われている



⑤ 教員は悩みや相談に親身になって応じている



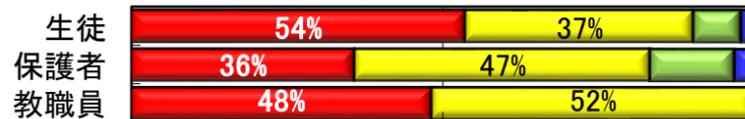
⑥ 学校は体罰や暴言をなくすために積極的に取り組んでいる



⑦ 学校はいじめ問題防止のために適切に取り組んでいる



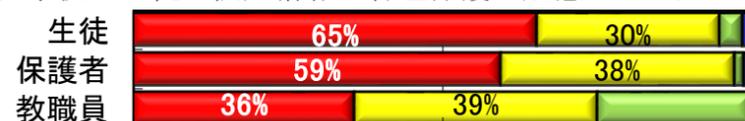
⑧ 生徒の適性に応じ進路実現に向けた進路指導が行われている



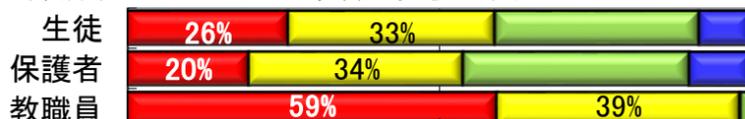
⑨ 学校は健康や安全に関する教育を適切に行っている



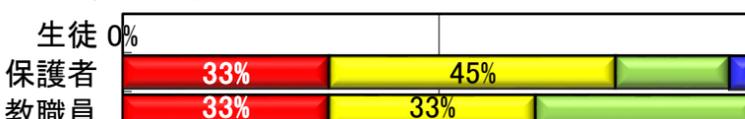
⑩ 学校は生徒の個人情報の管理保護に配慮している



⑪ 部活動などを通して3学科の交流が図られている



⑫ 国や都が働き方改革に取り組んでいることを知っている



⑬ 学校は新型コロナウイルス感染防止によく対応している



⑭ 学校は地域や社会に十分に情報を発信している

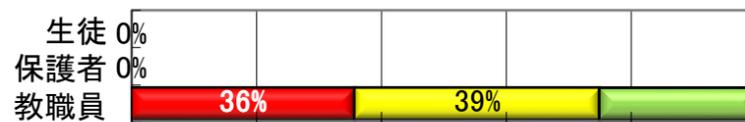


図1 各質問項目に対する、生徒、保護者、教職員の意見比較

(回答グラフの“0%”表示は、対象者への設問がない)